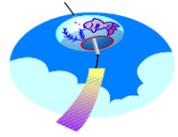


大山街道
ふるさと館だより No. 30
2014. 7. 10

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 TEL044-813-4705 FAX044-814-0250 http://furusatokan.web5.jp/



第2回企画展開催中

「徴兵令による溝ノ口の当時の様子」 ～上田恒三氏 寄贈史料より～

6月28日（土）から7月27日（日）の期間、上記のテーマで企画展を開催しています。

明治政府や人々にとって大変重要な歴史的出来事である徴兵令がどのような背景で生まれ施行されたか溝ノ口周辺ではどのように受け止められ、実施されたか上田氏の史料をもとに解説しています。どうぞお出かけください。（入場無料です。）

（展示時間 午前10時～午後5時まで 1F展示室）

企画展記念講演会参加者募集中

7/20（日） 午前10時～12時

専修大学教授 新井勝紘先生を講師にお迎えして、企画展記念講演会を行います。「徴兵令が出された背景とその影響」をテーマにお話をいただく予定です。ふるってご参加ください。参加費は300円（資料代含む）です。

（会場：イベントホール 申込み：現在受付中です。）

第1回ふるさと発見講座が終了

5月17日（土）第1回ふるさと発見講座を開催しました。講座の前半を板倉敏郎氏に後半を對馬醇一氏にお願いし、古代から近代に至る川崎の歴史を解説していただきました。



▲講師の板倉先生と對馬先生

川崎の200万年前石器時代や縄文時代に起こった海進、海退など興味深いお話をうかがいました。休憩時には多くの参加者が講演の内容を思い起こしながら展示された実物の石器を感慨深げに手にしていました。

後半は江戸期から明治、大正、昭和とそれぞれの時代を象徴する出来事を話材に川崎の通史をうかがいました。

講座後、参加者の方々から「他県からの転入なので川崎には馴染みがうすかったのですが、講座に参加してこの地域に親しみが強まりました。また参加します。」とか「ぜひ講座の続きを」という声が寄せられました。



▲石器を手にする参加者

—平成26年度 10月から3月までの実施予定の事業—

歴史をつなぐ 人をつなぐ大山街道ふるさと館

ふるさと館だより29号では今年度9月までの実施を予定している事業をお知らせしました。第1回企画展やふるさと発見講座などの諸事業には大勢の皆様に参加をいただきありがとうございました。10月以降も内容の充実した諸事業を企画してまいります。

当館へのご支援のほどよろしくお願い致します。

◆博物館事業

事業名	内容	開催日時等
常設展	大山街道「ふるさとの歴史・民俗・自然及び文化展」	通年（展示室）
ふるさと発見展（ミニ企画展）	・「二子村の歴史」	1月の予定（空調改修工事に伴い期間が移動する予定）
第3回企画展	・「地域が創出するカルチャー展」 ～趣味が創り出す知と美と感動の世界～ （大山街道フェスタ参加事業）	2/9(月)～15(日)
アーカイブ展示	・大山街道や川崎の昔と現代の様子を写真で比較展示をします。	通年



▲常設展示



▲第2回企画展会場（昨年度）

◆歴史文化探究事業

事業名	内容	開催日時等
歴史探究講座 第2回講演会	「大山街道・溝口周辺の石造物」板碑を中心に ・講師：渡辺美彦氏（郷土史家）	10/18(土) 午前10時～12時
歴史探究講座 第3回講演会	「大山街道の石造物」 ・講師：中平龍二郎氏（街道研究家）	2/14(土) 午前10時～12時
街道学習講座（3回シリーズ）	「大山街道の魅力 再発見」（街道歩き） ①青葉台～長津田②長津田～すずかけ台③すずかけ台～鶴間 ・講師：中平龍二郎氏（街道研究家）	第1回 10/29(水) 第2回 11/12(水) 第3回 11/26(水)
ふるさと発見講座 第2回講演会	「川崎の発展に尽くした人物伝」 ～佐藤惣之助の生涯～ ・講師：小川信夫氏（青少年劇作家）	12/10(水) 午後1時30分～
ふるさとまち歩き講座	「地域の歴史を学ぼう」 ・講師：未定	1月中旬

※講座は事前の予約が必要です。後日、案内チラシなどでご確認のうえお申込みください。

子ども大山街道探検クラブの活動

～4月 41人のメンバーで活動がスタート～



「子どもたちの郷土愛を育む」このことねらいに発足した「探検クラブ」は今年で6年目を迎えました。高津小学校、東高津小学校、坂戸小学校そして久地小学校の子どもたち41人がメンバーです。



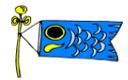
▲展示室見学

一回目の活動では、今年の探検クラブの活動内容と自分のめあてについて話し合いました。その後グループに分かれて館内を見学し、展示室では説明する職員の話に熱心に耳を傾けていました。



▲昨年度の作品の前で

保護者の方々も「初めてふるさと館に入りました。見るものがたくさんありますね。」と感心されていました。



～5月 大山街道の歴史とニヶ領用水、円筒分水を学習～

5月の活動はニヶ領用水と円筒分水を見学する予定でしたが、天候の関係で室内での活動に切り替えました。中平龍二郎先生には大山街道の歴史について、高橋和一先生と阪口拓造先生には、DVDを見ながらニヶ領用水と円筒分水の説明をしていただきました。



▲中平先生のお話

大山街道は、江戸から大山まで70数キロで農民は豊作になるように雨乞

いのため大山にお参りしていたことや、その時に着ていた白衣や笠などを見せていただきました。また、ニヶ領用水は「江戸時代に小泉次太夫が14年かけてつくったこと、この用水がお米作りのために必要であったこと。」なども教えていただきました。

活動の後、「私は、円筒分水の近くに住んでいるのに、円筒分水のことを知らなかったです。もっといろいろなことを知りたいと思いました。」などと感想を話していました。

★歴史文化探究講座

第1回講演会 参加者の募集

○テーマ 「石造物入門 パート1 (高津区を中心に)」
～石造物を見て歩くための基礎知識～

石造物にはさまざまな種類があります。それが立てられた目的や彫刻の意味を知ることによって、地域の歴史や石造物の魅力を発見することができます。この講座では石造物を見て歩くための基礎知識について講演していただきます。

●日時 **9/13 (土) 午前10時～12時**

- 講師 横田 忠夫氏 (郷土史家)
- 会場 大山街道ふるさと館 (イベントホール)
- 定員 60人 (定員になり次第締め切ります。)
- 参加費 300円 (資料代含む)

○申込み 8月10日から電話、FAX、当館の窓口で受け付けます。



▲ふるさと館前の道標

大山街道(二子・溝口宿)をゆけば

二子・溝口宿の主な史跡をシリーズで紹介します。街道散策の折の参考になれば幸いです。

“第1回 二子の渡し” (所在地：高津区二子一丁目)

街道の渡しであります。始まりの記録ははっきりしていません。『川崎市史』によりますと二子の渡しは元禄年間からあったと記述されています。江戸時代の中期、後期には大山参りの参詣客や江戸からの物見遊山の客で賑わい、渡し場の権利争いは(元禄年間には上丸子のものが所有し、その後は両岸の村持ち)大正期まで絶えませんでした。



荷車をつんで渡る渡し船(大正時代)

明治9年(1876)1月、当時の渡し賃は一人で渡る場合は3厘、荷車とそれを引く人で9厘、馬とそれを引く人が9厘でした。(※当時米一表、60^キが2円、1円の1/1000が1厘)江戸時代でも水量の少ない冬季には架橋にして渡りました。大正14年に近代的な二子橋が完成しこれにより渡しの役目も終わることとなりました。



▲現在の「二子の渡し」跡

地域活性化のアドバイザー

ふるさと館地域コーディネーターが配置

ふるさと館での地域活性化事業がより円滑に推進することを目的に大山街道地域コーディネーターが配置されました。NPO法人大山街道活性化推進協議会より、関口能長さん、鈴木清さん、遠藤昌宏さんの3名の方々が推薦・派遣されました。5月9日には地域コーディネーターのほか生涯学習財団から3名、ふるさと館から3名が参加し、1回目の会合を開き地域活性化のための業務内容等について話し合いました。



▲第1回会合

申込み・問合せ 大山街道ふるさと館

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3
電話：044 (813) 4705 FAX：044 (814) 0250
休館日 ・年末年始(12月28日～1月4日)
施設点検日 ・毎月 最終金曜日
床清掃 ・奇数月 第3水曜日
※施設点検日、床清掃日は会議室等の利用ができません。
開館時間 ・9:30～21:30
※駐車スペースがありませんので、お車での来館はご遠慮ください。

一会場案内図



JR南武線 武蔵溝ノ口駅 下車 徒歩7分
東急田園都市線 高津駅 下車 徒歩5分